

# ZEPEAL

ゼピール フルリモコン壁掛けボックス扇風機

DKB-J230H-WH

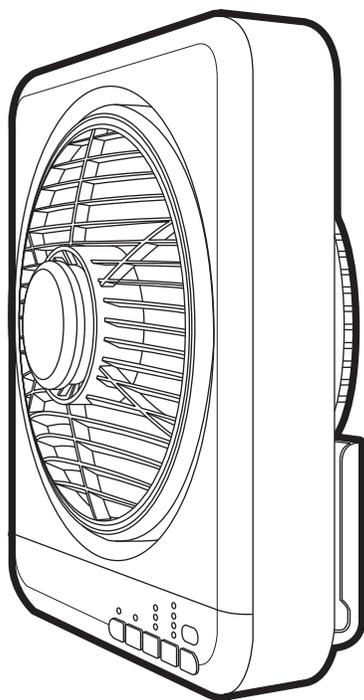
DKB-J230H-BR

[リモコン付][羽根サイズ25cm]

## 取扱説明書(保証書付)

このたびは壁掛けボックス扇風機をお買上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役に立ちます。



### も く じ

安全上のご注意	1～2
各部の名称	3
取り付けかた	4～5
使いかた	5
操作のしかた	6～7
リモコン	7
お手入れと保管	8～9
アフターサービスについて	10
仕様	10
長年ご使用の扇風機はよく点検を	11
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	11
MEMO	12
保証書	13

●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

- この製品は、一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

# 安全上のご注意

※ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近辺に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 警告



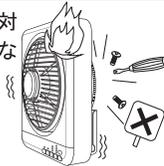
ルーバー、後ガードをつけずに運転させないでください。ケガをする恐れがあります。



水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート感電の恐れがあります。



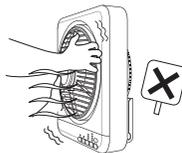
修理技術者以外の方は、絶対に分解や修理・改造は行わないでください。発火や異常動作してケガをする恐れがあります。



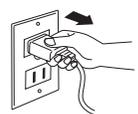
梱包用ポリ袋をお子様の手の届かない場所に保管してください。誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因となります。



ルーバーが回転しているときに、手で上下に風向きを変えないでください。ルーバーの中に指が入り、ケガをする原因になります。



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



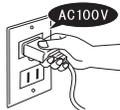
濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。濡れ手禁止  
感電の恐れがあります。



# ⚠ 注意



AC100V以外の電源では使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。



髪をルーバー、後ガードに近づけすぎないでください。  
髪が巻き込まれてケガをする恐れがあります。



この製品は、一般家庭用です。  
次のような所では、使用しないでください。  
感電、火災、破損、故障の原因になります。

- 温室やビニールハウスなど湿度の高い所、雨や水しぶきがかかる所。
- 工場内などの油のつきやすい所。
- 有機溶剤を使用している所。
- 砂ホコリ、綿ホコリ、金属粉の多い所。
- 屋外や40℃以上の高温になる所。
- ガスレンジなど炎の近くや、引火性のガスのある所。



風を長時間、身体にあてないでください。健康を害することがあります。



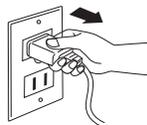
ルーバー、後ガードの中や可動部へ指などを入れないでください。  
ケガをする恐れがあります。



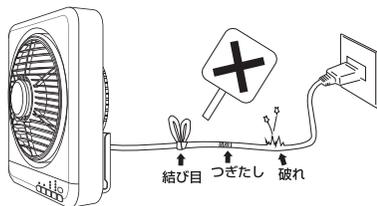
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりしたときは、使用しないでください。  
感電・ショート・発火の原因となります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。  
感電やショート、発火することがあります。



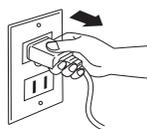
電源コードを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



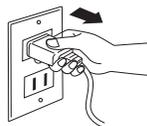
※電源コードを束ねてある結束バンドは必ずはずしてお使いください。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。ケガやヤケド、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。



本体に異常(大きな騒音や大きな振動など)が発生した場合は、直ちにご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。

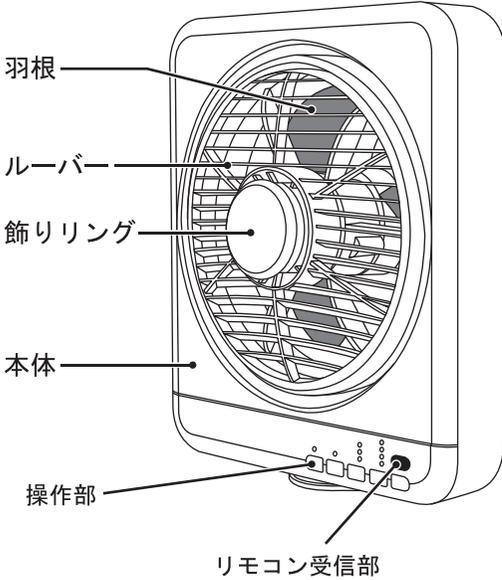


電源プラグのホコリは定期的に取り替えてください。  
電源プラグの刃は、乾いた布で拭いてください。



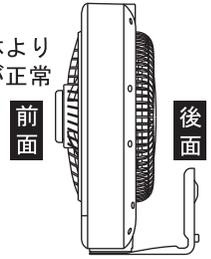
# 各部の名称

## 前面

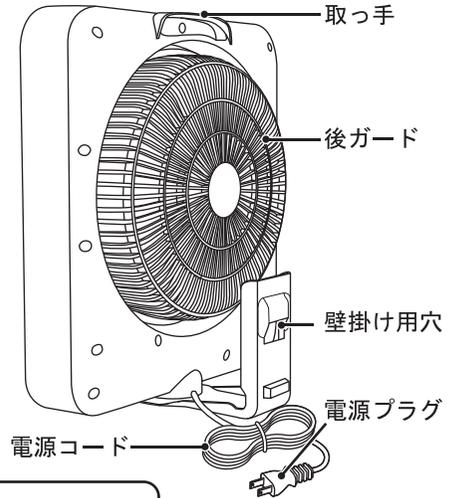


## 横から見た図

ルーバー部は、本体よりも前に出ているのが正常な形状となります。

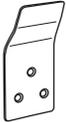


## 後面



## 付属品

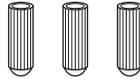
本体壁掛け金具



木ネジ3本(大)



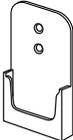
コンクリート用プラグ3本



リモコン



リモコン収納ケース



木ネジ2本(小)



リチウム電池  
(CR2025)



(動作確認用)

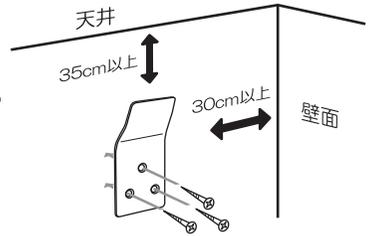
●付属の電池は工場出荷時に同梱していますので自己放電のため、寿命が短くなっている場合があります。

●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

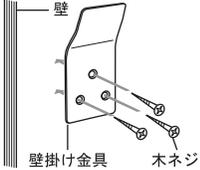
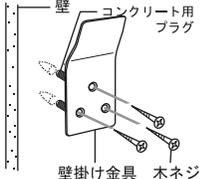
# 取り付けかた

## 取り付け場所・取り付け位置

- 取り付け場所は本製品の重量に十分耐える場所（丈夫で垂直な板壁）を選んで取り付けてください。
- 風向調節したとき、ガードが天井や壁などに当たらないところを選んでください。  
※壁掛け金具は天井から35cm以上、左右の壁から30cm以上離してください。
- 本体が上向きで取り付け面が垂直になるようにしっかりと取り付けてください。
- 取り付け場所によっては、モーター音と壁とが共振する場合があります。

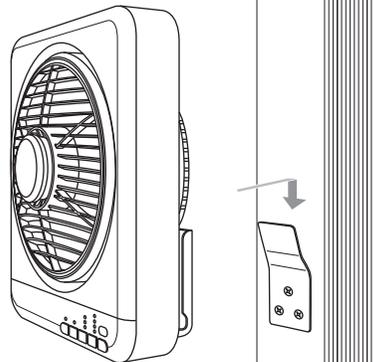
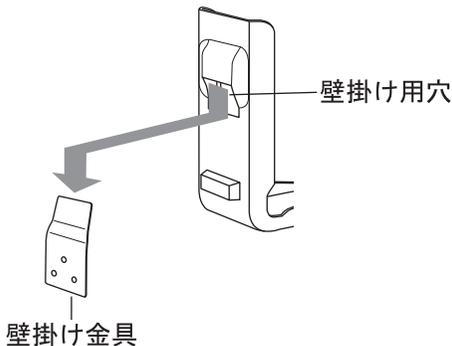


※取り付ける壁の材質により下記の通り取り付けてください。

壁の材質	使用金具	取り付けかた
<ul style="list-style-type: none"> <li>●木壁</li> <li>●厚い合板壁</li> </ul> ※落下防止のため壁面が10mm以下の木板あるいは軟弱な新建材の場合は、必ず裏面に柱あるいは棧(さん)のある丈夫な場所に取り付けてください。	付属品…壁掛け金具 木ネジ3本(大)	壁掛け金具と木ネジ3本を使用して、壁に直接取り付けてください。 
<ul style="list-style-type: none"> <li>●コンクリート壁</li> </ul>	付属品…壁掛け金具 木ネジ3本(大) コンクリート用プラグ 3本	コンクリート用プラグを壁に打ち込んでから、木ネジ3本を使用して、壁掛け金具を取り付けてください。 

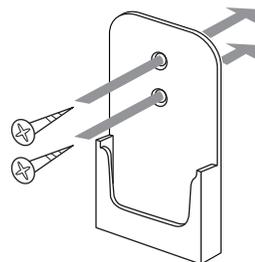
## 本体の取り付けかた

本体裏面の壁掛け用穴に、本体壁掛け金具のツメがはまるように壁面に沿って確実に止まるまで、引き下げて固定してください。



## リモコン収納ケースの取り付けかた

- 本体の取り付けと同じように、リモコン収納ケースを木ネジ2本(小)で取り付け面が垂直になるようにしっかりと取り付けてください。



## 使いかた

### ⚠ 警告

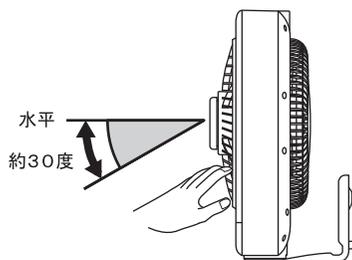
ルーバーが回転しているときに、手で上下に風向きを変えないでください。ルーバーの中に指が入り、ケガをする原因になります。

### 風向調節のやり方 (運転停止で行ってください)

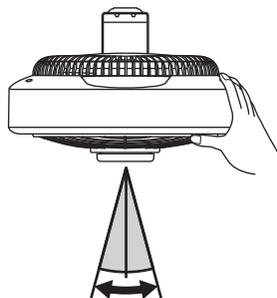
運転を停止して羽根が止まっていることを確認してから本体、ルーバーを軽く持って、上下・左右に動かしてください。

- カチカチと音が出る範囲内で調節できます。

### 可動範囲(手動)



※風向きは水平以上の調節はできません。

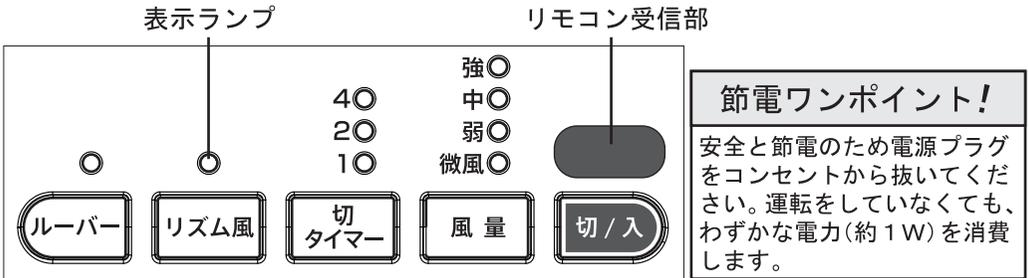


左右約30度

# 操作のしかた

## 操作部

- 運転する時は、最初に「切 / 入」ボタンを押してください。他のボタンを押しても作動しません。
- 運転中に停電したり、電源プラグを抜いた場合は、「切」の状態になりますので、初めから操作をやり直してください。
- 操作部の一部が暖かくなりますが、マイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。



### 節電ワンポイント!

安全と節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。運転をしていなくても、わずかな電力(約1W)を消費します。

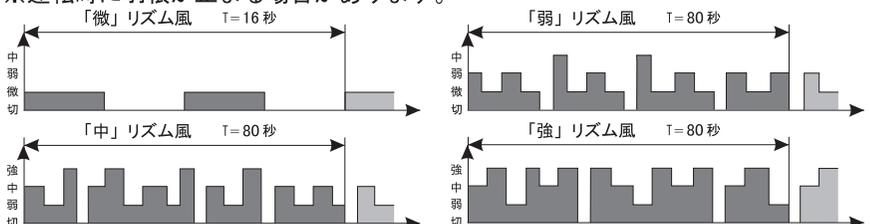
**「切 / 入」ボタン**  
 「切 / 入」ボタンを押すと運転します。もう一度押すと停止します。

**「ルーバー」ボタン**  
 「ルーバー」ボタンを押すとルーバーが回転し、風向きが変わります。

**「風量」ボタン**  
 「風量」ボタンを押すと風量が順送りで変わります。 → 微風 → 弱 → 中 → 強  
 表示ランプを見ながら操作してください。

**「切タイマー」ボタン**  
 「切タイマー」ボタンを押すとタイマーが順送りです。 → 1時間 → 2時間 → 4時間  
 タイマーセット解除 (連続運転)  
 ● セット後は時間の経過とともに表示ランプが変わり、残りの時間を表示します。  
 ● セット時間が終わりますと、表示ランプが消え、自動的に運転が停止します。

**「リズム風」ボタン**  
 「リズム風」ボタンを押すリズム風の設定と解除ができます。リズム風運転中は各風量設定ごとに、風がリズムカルに変わります。  
 ※運転時に羽根が止まる場合があります。



## メモリー機能について

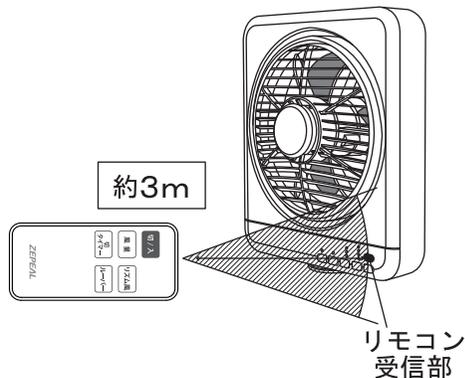
- 風量の設定を運転停止後も保持している機能です。
- 電源プラグを抜くと風量設定の保持は解除されます。

## リモコン

### 1 操作のしかた

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて、「切/入」ボタンをゆっくり押してください。

- ボタンの機能は本体側と同じです。
- リモコンの使用できる範囲は約3mです。



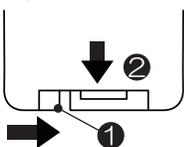
お願い

- リモコンの送信部に傷を付けないでください。
- リモコンのボタンを2個同時に押さないでください。
- リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけたりしないでください。

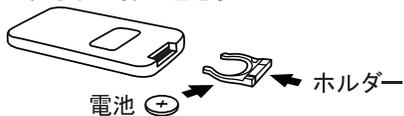
- ※次のところではリモコンの操作ができないことがあります。
- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
  - インバーター照明器具等を使用しているところ。
  - 本体のリモコン受信部に直射日光等の強い光が当たるところ。

### 2 電池の入れ替え（リチウム電池 CR2025）

1 ツメで①を矢印方向に押しなが  
ら、②の方向へ引く。



2 リチウム電池(CR2025)の+を上にして  
ホルダーに乗せ、ホルダーをカチッと音  
がするまで押し込む。



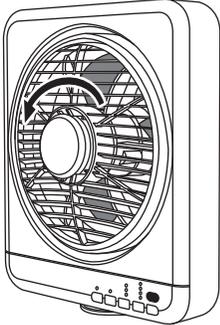
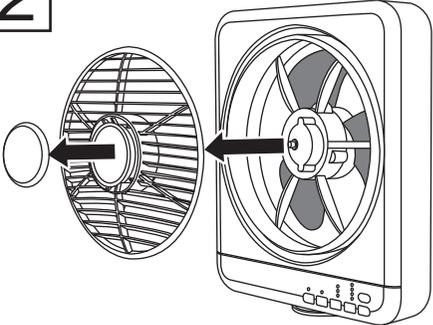
- 動作しにくくなった場合は、新しい電池と交換してください。  
長時間使わない時は電池を取り出してください。（液もれによる故障を防ぎます）
- もし液もれが起こった場合は、液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- 使用済みのリチウム電池は、お住まいの地域のゴミ分別方法に従って廃棄してください。
- 同梱されているリチウム電池（動作確認用）は、寿命が短くなっている場合があります。

# お手入れと保管

## ⚠ 警告

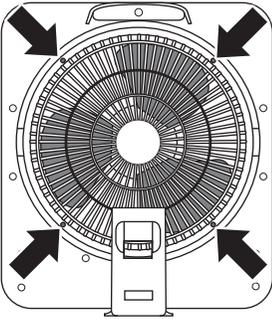
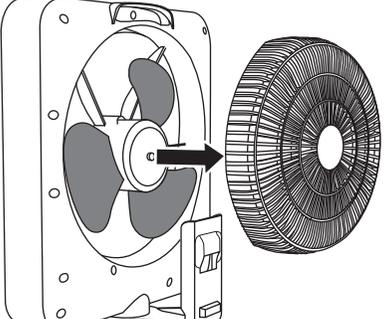
	ルーバー、後ガードをつけずに運転させないでください。 ケガをする恐れがあります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。感電やケガをすることがあります。
	本体を本体壁掛け金具から外してお手入れしてください。壁に取り付けた状態でお手入れすると本体が落下し、破損やケガをする恐れがあります。

### ルーバーの取り外しかた

<p>1</p>  <p>飾りリングを反時計回りに回し外します。</p>	<p>2</p>  <p>ルーバーを外してください。 ※羽根は取り外しできません。</p>
---	---

### 後ガードの取り外しかた

### 用意するもの…プラスドライバー

<p>1</p>  <p>後面の後ガードをとめている4箇所ネジを外します。※その他のネジは外さないでください。</p>	<p>2</p>  <p>後ガードを外してください。 ※羽根は取り外しできません。</p>
---	--

※取り付けは逆の手順で行ってください。

※飾りリング・後ガードをとめている4箇所ネジは、しっかりと締めて確実に固定してください。

# お手入れ

本体		水かぬるま湯でうすめた中性洗剤に浸した柔らかい布をかたく絞って拭き、さらに乾いた柔らかい布で水分が残らないように拭き取ってください。
ルーバー 後ガード 羽根		掃除機でホコリ、ゴミを吸い取ってください。

- お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。破損・変質の原因になります。
- 化学雑巾を使うときは、その注意書きに従ってください。
- 危険防止のため、羽根に貼り付けてある「羽根マーク」は、はがさないでください。
- スプレーをかけないでください。(掃除用、殺虫用、整髪用など)破損・変質の原因になります。

# 保 管

- 保管の前に運転を停止し、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 本体等についた汚れ等はよく拭き取ってください。樹脂が変色したり、破損する恐れがあります。
- 梱包ケースに元のとおり梱包してから湿気の少ないところに保管してください。

# アフターサービスについて

修理・お手入れ・ご使用方法等については、まずお買上げの販売店へご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理を致します。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、お買上げの販売店、または当社修理サービスセンターにお問合せください。

※修理の部品について：

修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

## ★個人情報の取扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適切な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り第三者へ開示または提供は致しません。

## 仕 様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50Hz/60Hz
定格消費電力	37W/38W
製品寸法(約)	幅 351mm × 奥行 240mm × 高さ 410mm
製品重量(約)	3.0kg
電源コード(約)	1.6m

上記のデータは強風時の数値です。

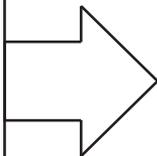
※製品の仕様は、品質向上、製品改良のため、予告なく変更することがあります。

風量	電気料金の概算目安 (1時間あたり:当社調べ)	※ 電気料金の概算目安です 電気料金は目安単価(1時間あたり27円:1kWh=1000Wh)で計算 電力会社およびご家庭の電力使用量、ご契約内容、 器具等の使用条件により金額は異なります。
強風	約 1円	

# 長年ご使用の扇風機はよく点検をお願いします。

## ★こんな症状はありませんか？

- 電源を入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても回転が遅かったり不規則。
- モーター一部が異常に熱い。
- 異常な音がする。
- コゲくさいにおいがする。



## ★異常があれば

**ご使用中止！！**  
 すぐに電源プラグを抜いて  
 事故防止、モーターの焼損  
 防止のために必ず販売店  
 にご相談ください。

## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

### (本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



※【設計上の標準使用期間】6年  
 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。

### (設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件 日本工業規格 (JIS C9921-1)及び  
 (社)日本電機工業会自主基準HD-116-3による

環境条件	電圧	単相交流100V
	周波数	50Hz及び60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置(製品の取扱説明書による)
負荷条件		定格負荷(風速)(製品の取扱説明書による)
想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (h/日)
	1日使用回数	5 (回/日)
	1年間の使用日数	110 (日/年)
	スイッチ操作回数	550 (回/年)
	首振運転の割合	100 (%)

### ●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化の事です。





コールセンター 本社: 〒556-0006 大阪府大阪市浪速区日本橋東2丁目1番3号  
TEL: 0120-070-440 【受付時間】 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)  
FAX: 06-6644-4433

修理サービスセンター 住所: 〒601-8347 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号 (電響社サービスセンター)  
TEL: 075-681-2430 【受付時間】 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)  
FAX: 075-681-0886